

新入職員紹介

西谷 昭彦 (にしたに あきひこ)

5月21日から桃源の郷で勤務しております。利用者様には毎日笑顔で楽しく過ごしていただきたいと思っています。初心を忘れず、丁寧なケア、優しい声かけをしていきます。これからも頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



竹廣 昌倫 (たけひろ まさのり)

6月から桃源の郷で勤務しております。様々な出会いから桃源の郷を知り、この場所で仕事をしたいと思いました。これまでの経験は生かしつつも新人として学ぶ事に新鮮味を感じています。愛を感じていただける介護サービスが提供できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



木村 由美子 (きむら ゆみこ)

8月21日から勤務しております。一日でも早く業務に慣れ、入所者様に安心感を持っていただける職員を目指します。



～編集～

暑かった8月も終わり朝晩は多少涼しさを感じ、秋の気配がしていきます。寝具や衣類の調整で体調管理しましょう!

※この広報は個人情報保護に留意して作成しております。
お気づきの点などございましたら、遠慮なくお知らせ下さい。

(桃だより編集委員会)

2017年 第86号

桃だより

医療法人 仁康会
老人保健施設 桃源の郷
〒729-2361

三原市小泉町4258

電話(0848-66-3877)

FAX(0848-66-3610)

ホームページ

<http://www.jinkokai.jp/tougen/>

8月3日に小泉病院との合同慰霊祭を無事、厳粛に終えることができました。8月の慰霊祭は、小泉病院が古くから行っている伝統行事です。以前はグラウンドにやぐらを組んで和太鼓を鳴り響かせながら、敷地内の患者様・利用者様・近所の方々がグラウンドに集まり盆踊りする、バザーで食べ物飲み物を購入して楽しむ、というのか恒例の行事で、ご家族様にも多数参加して頂いておりました。しかし、近年の暑さは異常で、夕方であっても熱中症の危険性があるなど、年々参加者や規模を縮小し、実施が徐々に困難になってきておりました。そして、今年からは、バザーや踊りは行わず、慰霊祭のみを講堂で行うということになりました。桃源の郷では数年前から、暑い時期は屋内で、また気候の時に様々な行事を計画していこうと考えておりましたので、特に影響はございませんが、個人的には少し寂しさを感じます。

日本では古くから仏教が広まり、折に触れて恩を報じるという考え方があります。お盆は、亡くなられたご先祖様に対して、ご恩に報いることの大切さを思い出させてもらえる貴重な時です。この時に、自らの姿を見つめ直し、改めるところは改め、その姿をもって追善供養していくところに、ご先祖様への報恩が叶い、また自らも成長していくのだと思います。戦後の激動の日本を必死で築いて下さった方々の恩に報いることができるよう、『老いても認知症を抱えてもいきいきと』という理念に基づき、これからも常に成長し続ける施設でありたいと考えます。この一年間に亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

施設長 伊藤 潤



2017 夏祭り



デザート

浴衣会
浴衣を着て琴の演奏を楽しみました



桃源の郷 フォトギャラリー

三施設 風船バレー大会

☆お見事！！2連覇☆

三施設 風船バレー大会			
優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
桃源の郷	梅菅園	梅菅園テイ	せせらぎ



新緑の運動会



入所バス遠足

